

1. 被害状況（総務省消防庁7月13日14:00発表）

URL：https://www.fdma.go.jp/disaster/info/items/200703_oame20.pdf

※調査中の為、今後随時更新される予定です

2. 各地の情報共有会議（7月13日現在）

地元の団体を中心に、遠隔会議ツールなどを活用して情報共有会議が開催されています。

熊本県では、熊本地震以降、定期的で開催され続けていた「火の国会議」が、7/8以降は水害版として、当面、毎日18時開催に変更されています。

福岡県と大分県共に第1回目の会議が7/11に開催されましたが、断続的な降雨の影響もあり被害の全容が十分に把握できていないことから、2回目の開催時期を検討している状況です。

岐阜県では、本日(7/13)県内の支援関係団体などが集まり、被災状況などの共有がされています。

3. 各被災地の状況・課題について

JVOADとして、地元のネットワークとの連携や情報共有会議などから、被害状況・支援状況・課題などの全体像把握に努めています。各県の状況などは以下からご確認ください。

熊本県	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none">・まだ孤立している集落が残っている。・避難所だけでなく、在宅や車中泊でも多くの方が避難している模様。（調査中）・7/11、17時時点で県内の避難所は211か所。・仮設住宅の準備に加え、公営住宅の提供が開始された。・高速道路の無料化、対応可能な地域は災害VCにあわせて随時追加されていく。 * 無料適用範囲は、災害VCの募集範囲となるため、事前に要確認・本日からの降雨の為、追加で避難所が開設された地域もある。 <p>[支援団体の動き]</p> <ul style="list-style-type: none">・清掃活動、資機材の貸し出しをしている団体がある。・IT機器の貸し出しを行っている団体がある。・傾聴活動を予定している団体がある。・JCがバキュームカーや重機での支援を検討、オペレーターがいれば貸し出し可能なため、技術系の支援団体と連携して活用する予定。・折り畳み式パーテーション、サンダル、車両の貸し出し等、支援の申し出が共有され、今後、各団体で調整を行っていく。・ペットの支援を行っている団体がある。 <p>[今後の課題]</p> <ul style="list-style-type: none">・被害の全容や詳細がまだ把握できていない。・道路状況が悪く、移動に通常より時間がかかってしまう。・現地では駐車場が不足している。・仮設トイレを設置しているが、足りない地域もある。・避難所生活が長引き、便秘などの体調の変化が出始めている。・外国人の方が避難所にいないので、在宅避難などの現状把握が必要。
-----	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズに合った物資の提供が必要→各市町村の Web サイトで、具体的な物資 (必要 or 不必要) を発表しているため事前に確認必要。
福岡県	<p><u>[現状]</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報共有会議は 7/11 に開催された。 ・久留米市、大牟田市共に災害 VC が NPO 等と連携して活動している。 ・朝倉市などの山間部の保水量が多く、降雨で土砂崩れなどが起きないか心配な状況が続いている。 <p><u>[課題]</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・被害の全容や詳細がまだ把握できていない。
大分県	<p><u>[現状]</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報共有会議は 7/11 に開催された。 ・支援団体が物資配布や足湯の活動を開始している。 <p><u>[課題]</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・被害の全容や詳細がまだ把握できていない。 ・日田市の主な収入源である温泉街が被災している。
長野県	<p><u>[現状]</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県の災害対策本部に長野県災害時支援ネットワークとして参加しており、JVOAD にも適宜情報共有がされている。
岐阜県	<p><u>[現状]</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・7/13、岐阜県災害ボランティア連絡調整会議を実施。県内の支援関係者で情報共有が行われた。 ・下呂市など NPO が現地調査を実施している。

4. 災害ボランティアセンター

災害ボランティアセンターに関する情報については、全国社会福祉協議会の Web サイトにてご確認ください。

URL : <https://www.saigaivc.com/202007/>

5. 今後の JVOAD の対応について

断続的に各地で降雨が続いており、復旧活動が始まっている地域でも、再度避難が必要になる場合もあり、被害の全容把握にも時間がかかっている状況です。引き続き、被災された各県の関係団体と連携し、情報共有会議などを通じて被害状況の把握や、支援団体の活動状況などを遠隔から確認していきます。コロナ禍において、地元の支援組織も、支援に迷うところも多くあるようです。地元の意向を大切にしながら、引き続き JVOAD としてもサポートを続けてまいります。

以 上